

青仁会のご利用案内

精神科・神経科・心療内科 **青南病院** TEL 0178-27-2016
 ●受付時間/8:30~11:30 午後は予約診療となります。土曜日午後・日曜日休診
医療機能評価認定病院です。

通所リハビリテーションセンター **青陽館** TEL 070-6955-5453
 ●様々な社会復帰に向けたプログラムを用意しています。

はちのへ認知症疾患医療センター

●認知症の対応や治療等お気軽にご相談ください。 TEL 0178-27-5977

介護老人保健施設 **南山苑** TEL 0178-27-3027
 高齢者通所リハビリテーション施設 **南陽館** TEL 0178-27-3009
 ●入所及びショートステイ、デイケアなどお気軽にご相談下さい。

認知症対応型共同生活介護 (グループホーム) **南寿の里** TEL 0178-20-9898
 ●家庭的な雰囲気を提供いたします。気軽にご相談下さい。

訪問看護・介護ステーション **五福** **看護** TEL 0178-70-1622 **介護** TEL 0178-32-0088
 ●営業時間/8:30~17:30(月~金曜日) 営業日・営業時間外の訪問についてもご相談に応じます。24時間体制で対応します。

サービス付き高齢者向け住宅 **悠湯の里** **天然温泉**
 ●高齢者単身・夫婦世帯が安心して暮らせる住まいです。 TEL 0178-27-8888

ライフコミュニティパーク みさわ

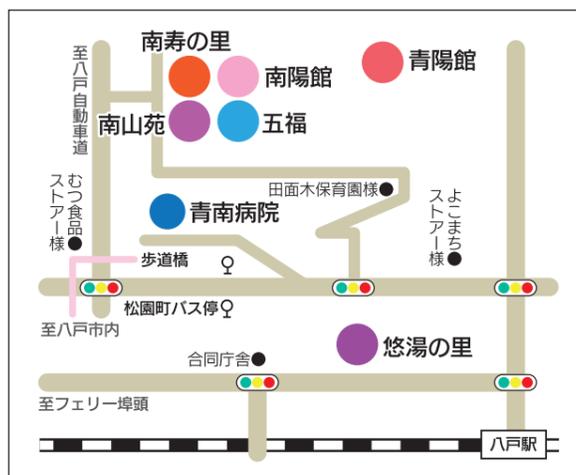
住宅型有料老人ホーム **南風苑** TEL 0176-58-5321
 ●高齢者が自分らしく暮らせる、ぬくもりのある施設です。

小規模多機能型居宅介護 **南天の郷** TEL 0176-58-5320
 ●住み慣れた自宅で生活したい「思い」を応援します。

サービス付き高齢者向け住宅 **悠楽の里** TEL 0176-58-5323
 ●悠々自適な快適生活を楽しめます。

心療内科・精神科・一般内科 **おおぞらクリニック** TEL 0176-58-0909
 ●受付時間/9:00~12:30 14:00~17:45
 診療時間/10:00~(土曜日・日曜日 休診)
 ●三沢市と周辺市町村の方々のメンタルヘルスと健康管理に貢献します。
 ●デイケア/月~金 9:30~16:30(昼食付)

訪問介護ステーション五福は三沢市とその周辺市町村のヘルパー訪問を行っています。



「白鳥」 Photo by C.SHIRAKAWA

For

Our Policy is “For the Society , For the Patient , For Myself”



「晩秋夕暮れ雲」 Photo by H.CHIBA

当法人では意欲のある人材を募集しています。

医療法人 青仁会

TEL: 0178-27-2053
 FAX: 0178-27-1053

〒039-1104
 青森県八戸市田面木字赤坂22-1

ホームページ

<http://www.seijin.or.jp/>



私達の理念

みんなのために

すべての人達に、分け隔てない最善の医療を提供するよう努め、社会のニーズに応じて、自分達の出来る事を、実直に行っていきます。

あなたのために

利用者本位を基盤とした、こころやかな医療環境と安心して受けられる安全な医療の提供に努めます。

わたしのために

自分達の仕事に誇りと責任を持ち、自らに満足のいく仕事内容であるよう専心いたします。

CONTENTS

- おすすめシネマ『ぼけますから、よろしくおねがいます。』 1・2 ページ
- 特集『ふれあい秋祭り』 3・4 ページ
- 病気について『軽度認知症(MCI)の最新治療』 5 ページ
- おすすめの一冊『ひとり語りのリカバリー-統合失調症の賜物』 6 ページ
- 花言葉『レンゲソウ』 6 ページ

本誌は視認性が高く、読みやすいデザインで制作しています。

発行者/医療法人青仁会 千葉 潜
 発行日/令和8年1月15日 年2回発行
 ※この冊子はスタッフにより作成されています。

どの家族にも起こりうる 普遍的な問題としてとらえたドキュメンタリー



©「ぼけますから、よろしくお願ひします。」製作・配給委員会

あらすじ

For2022年 .6Vol.39 春夏号でご紹介した「ボけますからよろしくお願ひします。～おかえり母さん～」の前の出来事。
2014年、母はアルツハイマー型認知症の診断を受ける。その時から、90歳を超えた父が80代後半の母の介護をする日々がはじまる。「私」は実家に帰ることも考えるが、父の「(介護は)わしがやる、あんたはあんたの仕事をせい」という言葉に思い留まる。そして「私」は、両親の記録を撮ることが自分の使命だと思い始めた。病気であることを突きつけられ苦悩する母、95歳で初めてリンゴの皮をむく父、認知症の患者を抱えた家族の日々を、娘である「私」の視点から丹念に描いた作品。



映画紹介

認知症の進行による生活の変化や、介護に伴う苦悩や葛藤が、ありのままに描かれています。困難な状況の中でも、親子・長年連れ添った夫婦がお互いを思いやり、支えあう家族の絆に感動しました。介護のつらさだけでなく、認知症が進んで行く奥さんと、耳の遠い夫の会話の絶妙なやり取りや、微笑ましいエピソードも盛り込まれており、あまり家族の介護の大変さで暗くなることもなく見る事が出来ます。
私自身、将来に同じような境遇になった時に、こんな風に生きていけたらいいなと思いました。

広報活動推進委員会 高坂大一郎



●映画情報

監督・撮影・語り：信友直子
プロデューサー：大島新・濱潤
共同プロデューサー：前田亜紀・堀治樹・山口浩史
編集：目見田健
実景撮影：南幸男
音響効果：金田智子
ライン編集：池田聡
整音：富永憲一

●DVD好評発売中

同タイトルの監督書下ろし本有り
●配信：Amazonプライムビデオ
U-NEXT 他



医療法人財団青仁会 ふれあい秋祭り

当法人では地域に開かれた法人を目指し、地域住民の方々や当院患者様・当施設利用者様及びそのご家族様に向け『青仁会ふれあい秋祭り』と称したお祭りを毎年開催しております。また、祭りでは医療従事に興味のある学生を対象にボランティア受入や施設見学も行っています。

今年9月27日土曜日に開催致しましたお祭りの様子をご紹介します！



演芸

市内の高校や地域の自主クラブの方々に演奏や歌・踊りを披露して頂き、大いに盛り上がりました！



ここ数年、雨天開催が多かったのですが今年快晴で祭り日和！！



体験コーナー

リハビリを行う作業療法士や理学療法士が担当するコーナーです。高齢者の生活体験の他、スライム作りや射的などを楽しむ事が出来ました。



施設見学

医療・福祉に興味のある学生を対象にした施設見学会です。八戸にある7施設全てを見学する事が出来ます。



屋台・バザー

今年は4店舗出店して頂きました。揚げたての天ぷらとおそばやパンなど美味しいものがたくさん！その他、職員の有志によるバザーや産直コーナーもあり、大盛況でした！



相談コーナー

相談・援助を行う精神保健福祉士や食事の管理をしている管理栄養士が担当するコーナーです。直接悩みを相談する事が出来たり、トロミ食の試飲をすることが出来ます。



軽度認知障害(MCI)の最新治療

軽度認知障害とは？

軽度認知障害(MCI)は**正常な加齢による物忘れと認知症の中間に位置する状態**を指します。特徴としては、記憶力や注意力、言語の理解などの部分で低下がみられますが、日常生活へ支障をきたすことは少ないです。

また、ご本人様やご家族様が「物忘れが増えた」と気づくことが多くなる事も特徴として挙げられ、1年ごとに約5~15%の方が認知症へ進行します。具体例)物の名前が出にくくなった・何度も同じ事を尋ねる等



MCI治療薬『レケンビ(レカネマブ)』とは？

令和5年12月20日に保険承認された薬剤で、アルツハイマー病による軽度認知障害(MCI)または軽度認知症の進行予防効果が示された薬剤です。

レケンビ(レカネマブ)外来受診の流れ ~MCI・軽度認知症の疑いがある場合~

青南病院での実施

かかりつけ医への相談

はちのへ認知症疾患医療センター相談窓口

青南病院受診

各種心理検査にて認知機能低下が軽度になっていることを確認

レケンビ(レカネマブ)の投与が可能な八戸市立市民病院・八戸赤十字病院へのご紹介
(お薬の説明について同意いただける場合にご紹介させていただきます)

八戸市立市民病院・八戸赤十字病院での実施

MRI・脳脊髄液による検査の実施(必要に応じて、三沢市立三沢病院での検査(PET)の実施)

レケンビ(レカネマブ)投与の適応がある場合、同意いただいた上で点滴での投与(初回~6ヶ月まで)

青南病院での実施

八戸市立市民病院・八戸赤十字病院から逆紹介(6ヶ月以降)

レケンビ(レカネマブ)の投与を実施

八戸圏域では唯一、**青南病院(はちのへ認知症疾患医療センター)**で継続した治療を受けることができます

※検査の結果、レケンビ(レカネマブ)投与対象とならなかった場合は、かかりつけ医・青南病院で経過観察を行います

※普段と違う様子が見られた際には、かかりつけ医もしくは当院の
はちのへ認知症疾患医療センターへご相談ください。



青南病院のご案内

診療科:精神科・神経科・心療内科・内科
受付時間:月~土曜日8:45~12:00
TEL:0178-27-2016

おおぞらクリニックのご案内

診療科:精神科・心療内科・内科
受付時間:月~金曜日9:00~17:45
TEL:0176-58-0909

おすすめの1冊

「ひとり語りのリカバリー 統合失調症の賜物」

著者:大瀧 夏箕 | 定価:880円

発行日:2025/7/30 | 出版社:幻冬舎

書籍紹介

語りは癒やしになるー 統合失調症と向き合った一人の女性の静かな挑戦。

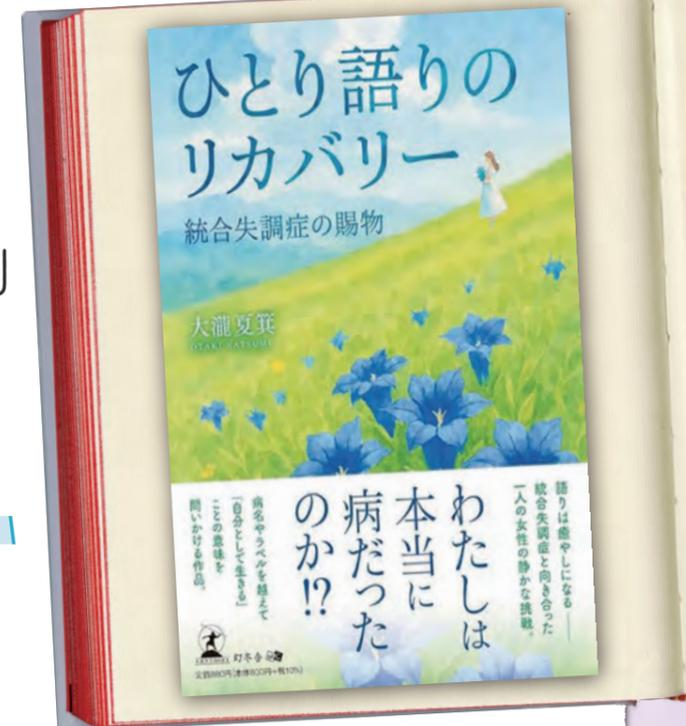
病名やラベルを超えて「自分として生きる」との意味を問いかける作品。

統合失調症と診断された著者が、自分自身の過去と向き合い、語り直すことでリカバリーを試みた軌跡です。診断の意味、自らの症状、その解釈に揺れながら、「自分とは何か」を問いかけて続ける姿が描かれています。

所感

統合失調症という重いテーマを扱いながら、著者が感じた揺れ(「私は本当に病だったのか」「今はどうなのか」など)や解釈が揺らぐ部分などが丁寧に描かれており、「完璧ではないけれども生きていく」という力強い思いが感じられました。

広報活動推進委員会 八木田沙樹



レンゲソウ

花言葉 『心が和らぐ』『私の幸福』

科・属名:マメ科ゲンゲ族

和名:蓮華草 | 見頃:5~10月

花名の由来

根や花に解熱や利尿等の薬効があり、これらの薬効が、人々の苦痛を和らげる力として『心が和らぐ』といった花言葉につながった。

花言葉の由来

レンゲソウがもたらす平安な気分や春の訪れを感じさせる姿、その純白の美しさが『私の幸福』という花言葉に込められている。

